

P.D.R.グラスアイオノマーセメントアリア

【禁忌・禁止】

本品又は類似成分の歯科用セメントに対して発疹・皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

*【形状・構造及び原理等】

1. 形状・成分

構成成分	形状	組成
粉材	粉体	フルオロアルミノシリケートガラス、酸化ジルコニウム、ポリカルボン酸、無機顔料
液材	液体	ポリカルボン酸水溶液、酒石酸

粉材：20g、液材：15g

【付属品】

計量スプーン、スパチュラ、練和紙

本品に同梱されている構成成分等についてはパッケージの記載をご参照ください。

2. 原理

本品は粉材と液材を練和することにより、アルミノシリケートガラス粉末とポリカルボン酸水溶液との反応(酸-塩基)で硬化するもの。

物理的性質

(JIS T 6609-1「歯科用ウォーターベースセメント」
第1部：粉液型酸-塩基性セメント)

練和温度条件	室温
練和時間	20秒
操作時間	2分30秒
硬化時間	5分30秒
圧縮強さ(MPa)	135
崩壊率(%)	0.18
酸溶解性(mm)	0.11
X線造影性	あり
酸溶解性ひ素含有量(mg/kg)	2.0以下
酸溶解性鉛含有量(mg/kg)	7.87
被膜厚さ(μm)	15

【使用目的又は効果】

・本品は、金属、セラミック(ポーセレン)、レジン等により製作された修復物(インレー、クラウン、ブリッジ等)と、歯質との合着材として用いる。

【使用方法】

使用方法

①使用前処置

仮封材及び仮着材をきれいに除去し、通法通り水洗、乾燥します。また、窩洞が深い時は、覆髄材等により歯髄を保護します。

②粉材・液材の計量

標準粉液比は、粉材1.8gに対し、液材1.0gです。添付の計量スプーンで、粉材すりきり1杯に対し、液材2滴でほぼこれに相当する比率が得られます。計量がばらつくこともありますので、粉量の加減で練り上がりの稠度を調整してください。液材の計量を正確に行うために、液材の容器を逆さにして気泡を抜いてから、ノズルを練和紙から離して滴下します。液材の容器のノズルに付着した液材は、湿ったガーゼ等で拭き取ってください。

③練和

粉材の全量を液材に加え、添付のスパチュラを使用して20秒間練和します。ただし、ブリッジの合着等多量のセメントを練和する場合は、粉材を分割して30秒から40秒程度練和します。

室温が高いと硬化時間が短くなります。作業時間を長くしたい場合には、冷蔵庫等で保管してください。

④合着

合着部を十分に清掃、乾燥を行った後、通法にしたがって合着操作を行います。外部にはみ出した余剰セメント泥は、軟らかい内に湿ったガーゼや綿球、インスツルメント等で除去し、唾液に触れないようにして硬化を待ちます。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ①液材の計量を正確に行うために、液材の容器を逆さにして気泡を抜いてから、ノズルを練和紙から離して滴下すること。
- ②正確な計量を行うため、液材のボトルのノズルに付着した液材は湿ったガーゼ等で拭き取る。
- ③金属スパチュラは使用しないこと。
- ④ユージノール系裏装材、仮着材、仮封材が残っていると、硬化を妨げるので取り除くこと。
- ⑤窩洞が深い時は、覆髄材等により歯髄を保護すること。(ただし、ユージノール系裏装材は使用しないこと。)
- ⑥修復物からの余剰セメント泥は、軟らかい内に湿ったガーゼや綿球、インスツルメント等で速やかに除去すること。
- ⑦他の材料との混合及び併用はしないこと。
- ⑧室温が高いと硬化時間が早くなります。作業時間を長くしたい場合には、本品を冷蔵庫で保管すること。
- ⑨容器等に記載されている砂時計マークで表示されている使用期限までに使用すること。開封後は早めに使用すること。
- ⑩キャップを外したまま放置すると、ゴミの混入の原因となるので、使用後は必ずキャップを締めて保管すること。
- ⑪本品は高温、多湿、直射日光を避けて冷暗所に保管すること。液材の色調が黄色を帯びてくる場合がありますが、セメントの性能へは影響ありません。

*【使用上の注意】

1. 使用注意

- ①金属、アルミナ及びジルコニアによる裏打ちのない、ポーセレンクラウン、インレー、アンレー並びにレジクラウン、インレー、アンレーの合着には使用しないこと。
- ②本品を仮着用セメントとして使用しないこと。
- ③必要に応じてラバーダム等の防湿処理を行うこと。
- ④歯髄保護、仮封・仮着にはユージノール系の材料は使用しないこと。
- ⑤窩洞内に残存したアマルガム又は裏装材は使用しないこと、本品と窩洞の接着を防げるので、窩洞形成時に完全に除去すること。
- ⑥窩洞清掃が不十分な場合、接着強さが低下するおそれがあるため十分に清掃すること。唾液、血液等で被着面が汚れた場合は、水洗等の清掃を行い乾燥した後に装着させること。
- ⑦他の材料と練和して使用しないこと。
- ⑧誤飲させないように注意すること。

2. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により、発疹・皮膚炎等の過敏反応があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けること。本品の使用により、発疹・皮膚炎等の過敏反応があらわれた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。

- ②本品が口腔組織や皮膚に付着することがないよう、また目に入らないように注意すること。口腔軟組織、皮膚に付着した場合には、アルコール綿球等でふき取り、流水で洗浄すること。
万が一目に入った場合には、ただちに大量の流水で洗眼し、医師の診断を受けること。

***【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- ・本品は、高温多湿、直射日光を避けて、冷暗所に保管すること。
また、使用後は必ずキャップを締めて保管すること。

[使用期限]

本品は包装に記載されている使用期限※までに使用すること。

※(例  2020-11は、使用期限2020年11月 を示す。)

[記載の使用期限は自己認証(当社データ)による。]

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：

クラレノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル：0120-330922

販売元：

株式会社 ピーディーアール

〒468-0015 愛知県名古屋市中白区原4-106